

平成 23 年度第 2 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会 議事録

日 時：平成 23 年 9 月 13 日（火）16 時 30 分～17 時 30 分

場 所：キャンパスプラザ京都 5 階第 1 講義室

出席者（敬称略）：森田、吉岡、寶、緑川（代理：麻里）、植松、桑野、中野正樹、中野晋、廣岡、西上、飯高、釜井、能島、平石、小林、真木（代理：関口）、横松、オブザーバー：中島、矢田部、南山、井口、 事務局：小林、池田

配布資料：

- 1 平成 23 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録（案）
- 2 京都大学防災研究所自然災害研究協議会委員名簿・出席者名簿
- 3 地区部会活動報告及び活動計画
資料 3-1 北海道地区、3-2 東北地区、3-3 関東地区、
3-4 中部地区、3-5 関西地区、3-6 西部地区
- 4 平成 23 年度予算執行状況
- 5 重点推進型共同研究（災害調査）
- 6 第 48 回自然災害科学総合シンポジウム
- 7 平成 24 年度重点推進型共同研究企画提案について
- 8 ホームページアクセス数変化
- 9 第 1 回世界防災研究所サミット

・開会に先立ち、京都大学防災研究所長 中島正愛教授、および文部科学省 南山力生室長より挨拶があった。

・前回議事録の確認（資料 1）および出席者（代理）の確認（資料 2）が行われた。

議 事：

1. 平成 23 年度これまでの活動計画および今後の活動計画について

(1)地区部会報告（資料 3-1～3-6）

- ・各地区委員より配布資料にもとづいて説明された。
- ・各地区部会において活動を進めていただくこと、自然災害研究協議会の後援が必要な場合は寶議長まで連絡いただくことが確認された。

(2)平成 23 年度予算執行状況について（資料 4）

- ・西上委員から配布資料にもとづいて説明がなされた。
- ・平成 23 年度予算案（各地区への配分額）については、データベースに関する科学研究費補助金（研究成果公開促進費）も含めて、7 月 20 日付メールにて既に連絡済みであるが、確認のために本協議会終了後に、西上委員より再度メール連絡することとした。

2. 重点推進型共同研究（災害調査）について（資料 5）

- ・本年 7 月の新潟・福島豪雨災害の調査について、釜井委員から配布資料（新潟大学による調査報告）にもとづいて説明された。京大防災研による初動調査も行われた。
 - ・本年 9 月の台風 12 号による紀伊半島豪雨災害について、釜井委員から、科学研究費補助金（特別研究促進費）による突発災害調査を検討していることが報告された。複数グループによる初動調査が行われている。
 - ・京大防災研の重点推進型共同研究（23N-02）により、上記災害の初動調査が実施された。
 - ・重点推進型共同研究（23N-02）による今年度のフォローアップ研究として、東北地方太平洋沖地震の継続的な災害調査・研究のための経費 100 万円が東北地区に配分されたことが、西上委員より報告された。
3. 人材データベースについて
- 第 1 回協議会において配布された各地区別の名簿リストに対して、間もなくメール配信を開始し、データベース登録についての確認を行うことが、實議長より説明された。
4. 第 48 回自然災害科学総合シンポジウムの開催について（資料 6）
- 9 月 13 日、14 日開催の第 48 回自然災害科学総合シンポジウムについて、西上委員から説明された。
5. 平成 24 年度京都大学防災研究所共同研究について（資料 7）
- 来年度の重点推進型共同研究への申請について、平石委員より配布資料にもとづいて説明がなされた。「突発災害時における初動調査体制の拡充および継続的調査研究の支援」および「自然災害科学に関する研究者・ステークホルダーとの協働による総合防災学の活用に関する研究」の 2 課題を予定している。後者については、シンポジウム開催のための旅費を追加する等、今後さらに検討を行う。
6. ホームページのアクセス状況について（資料 8）
- 西上委員より配布資料にもとづいて説明がなされた。各地区部会の HP 情報へのリンクについても検討を行う。
7. その他
- ・第 1 回世界防災研究所サミット（主催：京大防災研、共催：自然災害研究協議会等）を本年 11 月 24 日、25 日、京大宇治キャンパスにおいて開催することが、實議長より報告された（資料 9）。
 - ・東日本大震災の国際シンポジウム（主催：JST・JICA・防災科学技術研究所）が来年 3 月 14 日～16 日、仙台で開催されることが、関口委員（代理）より報告された。
 - ・来年 3 月上旬には、東日本大震災に関する 6 学会合同のシンポジウムが開催される等多くの行事が予定されている。

冊子配布等：

DPRI Newsletter No.60、No.61

（文責：西上）